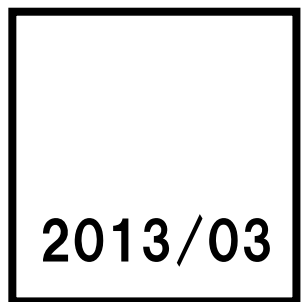




神奈川県立川崎図書館 が所蔵する
 全国有数の〈社史コレクション〉を
 さらに活用していただくため、
 社史の使い方や、社史の楽しさ、
 社史情報などをお届けしていきます。



今回は社史を使った調査（レファレンス・サービス）の例を紹介します。

「終戦後、米国大使館が三菱商事のビルに所在したことを、社史で確かめられますか？」という問合せがありました。なかなか事実確認できずに困っていたそうですが「社史だったら出ているかも」と思いつき「社史と言えば県立川崎図書館だから」と嬉しい一言を添えて質問していただきました。

まずは三菱商事の社史を見ました。三菱商事の社史は何冊かありますが、もつとも詳述されているような『三菱商事社史』（1986年刊行）の上巻を見ていくと、

サンフランシスコ講和後、GHQによる接収解除にもなつて「昭和二十七年十一月末、三菱商事ビルが返還された。接収解除は二十七年四月末であったが、引き続きアメリカ大使館が賃借し、十一月末契約終了により明渡しを受けたのである」と載っています（733ページ、一部変更）。

これで調査を終了してもいいのですが、短い記載なのでもう少し調べてみたくなります。「たしか三菱地所も詳しい社史を出していたけれど、関連した情報が出ていないかな」とあたってみることにしました。今度は『丸の内百年のあゆみ 三菱地所社史』（1993年刊）で、接収解除の時期が出ている項目に目を通していくと、

下巻に「占領時代の接収建物に対する当社のすぐれた管理運営の実績が買われ、講和条約発効後、米国務省から当社に、米国大使館が入居していた旧三菱商事ビルディングならびに在日米国大使館建物等の管理運営を引き受けてほしいとの強い要請があった」（64ページ、一部変更）とあります。背景が少し見えてきました。

三菱地所では、従業員の取り扱いなどの問題があつて直接業務を担当するのは困難とし、米国の国務省の了解のもと、大分を出資して日本不動産管理株式会社を設立し、この要請に対応したと書かれています。

（裏面へ）

社史で調べる☆

米国大使館が三菱のビルにいつ？

(表面から続く)

今度は、日本不動産管理株式会社の社史が見たくなります。現社名は日本ビルサービズ株式会社ということがわかったので、検索してみると『ビル管理ものがたり 日本ビルサービズ50年の軌跡』(2002年刊行)を所蔵していました。

さっそくめくってみると、第一章「契約によるビル管理業の始まり」の冒頭で、旧三菱商事ビルの地下で設立の準備をしていたことなど、米国大使館のビル管理業務を行うための設立の経緯が詳しく書かれています。仕事は講和条約発効の日からスタート、日本での契約によるビル管理業務のはじまりでもありました。「ビルメンテナンス」という呼称も、この時の契約から生まれたそうです。米国大使館の仕事を通してのアメリカ式の清掃の導入なども説明されていました。

と、十五分程度の調査でも、会社のつながりをたどって、いろいろなことがわかってきました。まだまだ興味はつきないし、他の社史を使って調査を展開させていくこともできそうです。

(科学情報課・高田)

●新着社史の一部を紹介

北から南、刊行の新しいものから古いものまで、多くの社史を企業・団体・個人の方々から寄贈していただいています。これからも、ご寄贈をよろしくお願いします。

書名	会社名	資料番号	刊行年月
清月記 活動の記録	株式会社清月記	81532475	2012/02
仙台市で葬送業を営む清月記が、東日本大震災後の納棺、葬儀などを詳細に記録した一冊です。記録せねばという強い思いが伝わってきました。期間は短くても何十年に匹敵する重みを感じます。			
挑戦の70年、そして未来へ	キヤノン株式会社	Coming soon...	2012/11
カメラの開発から、現在のグローバル化まで、研究開発にも力を入れて書かれている70年史。とくに資料編は製品・広告・経営に関するデータや統計が満載で、各種の調査・研究に役立ちそう。			
道は、みらいへ	伊予鉄道株式会社	81547283	2012/09
過去にも詳細な社史を出している伊予鉄道株式会社創立125周年史です。今回の社史では百年史以後の25年間にスポットをあてて、安全対策など各種の事業を紹介しています。			
オール日本スーパーマーケット協会 50年史		81553406	2012/08
西日本を中心とするスーパーマーケットの団体史です。加盟スーパーの「わが社の自慢」を紹介。たとえば静岡県のナガヤで半世紀つづく「奥様ボーナスセール」など、アイデアが満載。			

【ひとりごと】

当館で所蔵する社史「〇〇年史」の数字を全部足すといくつになるのでしょうか。

さすがに電卓片手に書架を見ていく余裕はありませんが、仮に1万6千冊が全部50年史なら、なんと、80万年分！

●お問い合わせ先 神奈川県立川崎図書館 科学情報課

210-0011 川崎市川崎区富士見2-1-4

電話：044-233-4537 FAX：044-210-1146

<https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>